

2023年4月7日

ソニーグループ株式会社
特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール

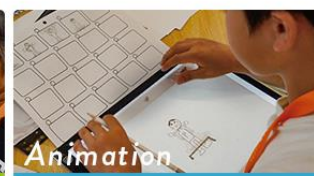
ソニーグループと放課後 NPO アフタースクールが主催する
教育格差縮小に向けた取り組み「感動体験プログラム」が 2023 年度実施団体の募集を開始
～文部科学省の後援事業としての認可を取得し 全国 30 団体に実施予定～

ソニーグループ株式会社（以下、ソニー）と特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール（以下、放課後 NPO アフタースクール）は、協働で実施する「感動体験プログラム」について、2023 年度実施団体の募集を開始します。

今年度は文部科学省の後援事業として認可を受けるとともに、実施対象団体を昨年の 25 団体から 30 団体に拡大しました。子どもの教育格差縮小に向けて、ソニーグループの技術やコンテンツを生かした多様なワークショップを、全国にて、小学生の放課後を対象として活動を行っている団体に提供します。

感動体験プログラム 2023

訪問とオンラインで
日本全国へ



共催

SONY

放課後 NPO
アフタースクール

後援



文部科学省

■ 「感動体験プログラム」実施の背景・目的

近年、貧困や家庭環境、地域の違いなどの理由から、子どもの「教育格差」が広がっていることが国内の社会課題の一つとなっており、学習機会だけでなく、創造性や好奇心、感性などを育む体験機会の差も生じています。また、小学校低学年の放課後・長期休みの時間は約 1,600 時間/年^{*1}と、学校で過ごす 1,200 時間/年より長いと言われており、放課後・長期休みの時間に子どもたちが価値ある体験機会を得ることは、体験格差縮小、ひいては教育格差是正に向けて重要といえます。

そのためソニーは2018年より教育格差縮小に向けて、子どもたちへの支援を行うNPO等の外部団体と連携し、小学生を対象とした「感動体験プログラム」を展開しています。プログラムの一環として、子どもたちに豊かな放課後を提供している放課後 NPO アフタースクールとパートナーシップを組み、好奇心や創造性を育むソニーグループの多様な事業アセットを活用した STEAM 分野のワークショップを実施しています。2022 年度は訪問型とオンライン型のハイブリット形式で、**全国 28 ヲ所・700 名以上**の子どもたちにワークショップを実施しました。

「感動体験プログラム」公式 HP

<https://www.sony.com/ja/SonyInfo/csr/ForTheNextGeneration/kando/>

■ 2023 年度「感動体験プログラム」実施・応募概要

- ・ 運営 : ソニー、放課後 NPO アフタースクール
- ・ 対象団体 : 全国で小学生の放課後を対象とした活動を行っている団体（放課後児童クラブ [学童保育]、放課後子ども教室、児童館、子ども食堂、子どもの居場所等）
- ・ 募集团体数 : 30 団体
- ・ 募集期間 : 第 1 次（7 月～実施） 2023 年 4 月 7 日（金）～ 5 月 28 日（日）
第 2 次（10 月～実施） 2023 年 5 月 29 日（月）～ 8 月 31 日（木）
- ・ 参加費用 : 無料
- ・ 応募方法 : 以下ページよりご応募ください。ご応募にあたってご不明な点は、感動体験プログラム事務局（放課後 NPO アフタースクール内）
kando@npoafterschool.org までお問い合わせください。
<https://npoafterschool.org/kando/>
- ・ プログラム :
ソニーの技術やコンテンツを生かした、STEAM^{※2} 分野の 8 つのプログラムを提供。「プログラミングブロック「MESHTM」でアイデアを形にしよう！」および「自分を表現しよう！みんなでミュージカル」はオンライン形式で、その他 6 つのプログラムはリアル形式で実施予定。

プログラム詳細 URL: https://npoafterschool.org/kando/#s_lineup



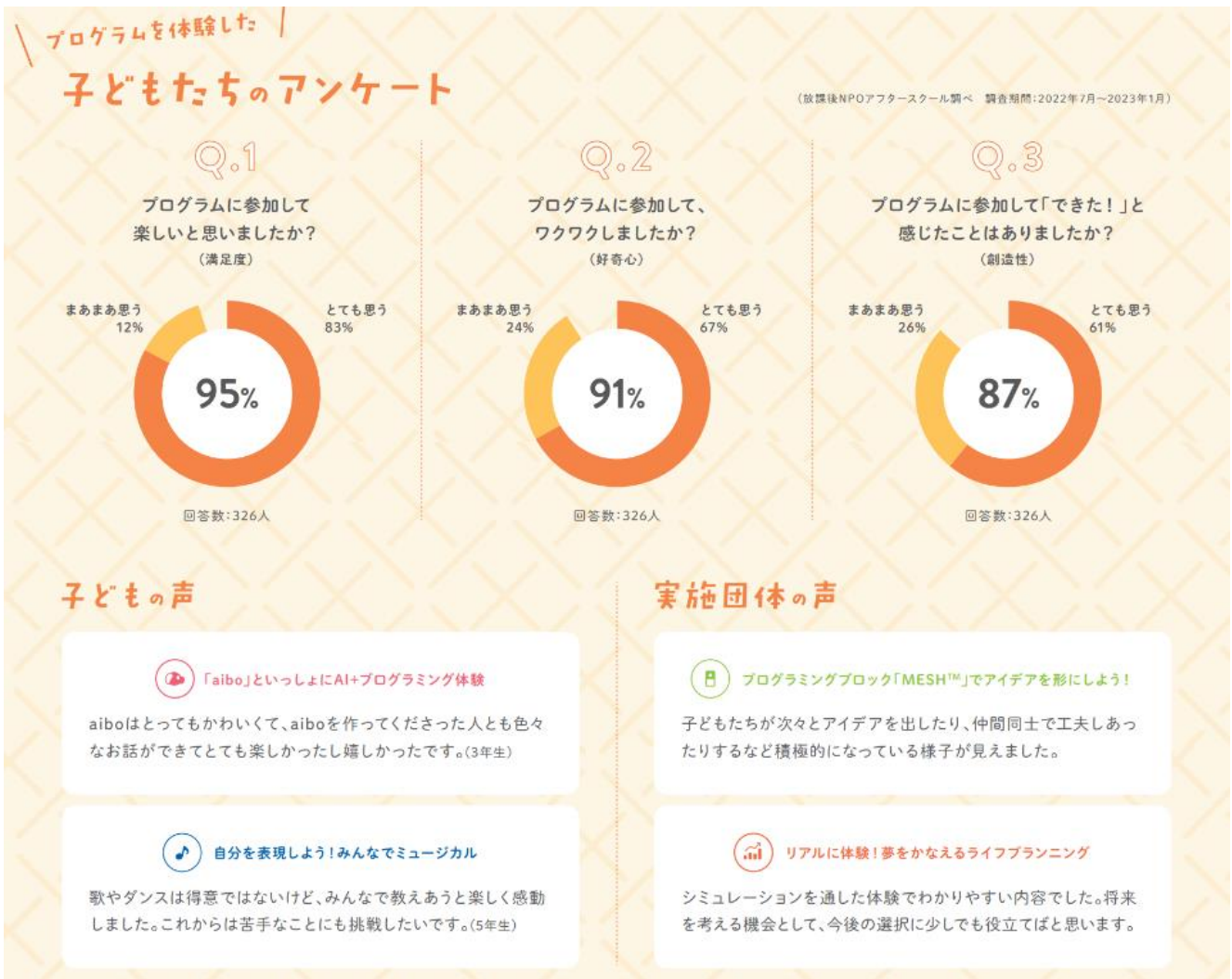
■ プログラムの第三者評価

「感動体験プログラム」は、特定非営利活動法人ソーシャルバリュージャパンによる第三者評価を実施しています。社会的インパクト評価を継続的に行うことで、より効果的なプログラム構築を目指すとともに、その事業成果を発信することにより、子どもの創造性や好奇心などの非認知能力の醸成による教育格差是正の可能性について社会全体での検討につなげることを目指しています。

2022年度のプログラムの調査結果（2022年度7月～2023年1月実施）では、参加した子どもや学童担当者からの満足度が高く、子どもの創造性や好奇心の向上に寄与しているという成果が認められました。

報告書：

https://www.sony.com/ja/SonyInfo/csr/ForTheNextGeneration/kando/pdf/kando_summary2021.pdf



※1 小学校低学年における放課後の時間および長期休暇の合計（2016年 全国学童保育連絡協議会調べ）

※2 Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Arts（芸術、リベラルアーツ）、Mathematics（数学）の略。